

Birth Racing Project

AUTOPOLIS



SUN'S CREATE Co., Ltd.

A2 TECHNICA

AOBA
Driving SchoolSS
StarFive
Motor Racing StoreR'S DESIGN
MOTORSPORTS

MSTASH

M's Auto
Mobile ServiceOFFICE
SUPPORT

アーバスホール

3P
RACING GEAR
PRINT
SERVICE

PLAT2

PROTEX

2019 SuperTaikyu Rd4

総エントリー台数：54台

クラス：ST-TCR 参加台数：9台

チーム名：Birth Racing Project

ドライバー：Aドライバー・太田 祐弥

Bドライバー・松本 武士

Cドライバー・篠原 拓朗

サーキット：オートポリス

7月18日 練習走行 90分

7月19日 練習走行 90分+120分

7月20日 予選 AB (20分間)

C (15分間)

7月21日 5時間レース

予選結果： AB合算：クラス7位

C：クラス1位

決勝結果：リタイア



～木曜日～

ハーフウェット～ドライ～ハーフウェット

雨が降ったり止んだり、難しいコンディションの中スタートしました。
最初は松本さんがレインタイヤで走行を始めましたが、雨が止んだ事により一度待機をし、スリックタイヤに変更。走り出してすぐにタイム的にはレインタイヤよりも少し速かったです。その後ドライバーチェンジを行い僕が走りましたが、2周程走ったところで雨量が強くなったためまた待機、その後更に雨量が強くなり木曜日の走行は切り上げとなりました。

～金曜日～

ドライ

昨日同様微妙な天候の中、コース上はドライコンディションでの走り出しでした。
前日から使用しているUsedタイヤでの走行でしたが、各コーナーでリアが突っ張りアンダーステアになる方向です。リアスプリングを140→110に変更したところ、コーナー入り口でのきっかけでリアが動きやすくなりました。Newタイヤでのアタックも良い、アタックは良い状態でした。
午前中にリアのセットが決まったので、午後はフロントのセットを進めていきます。
午後は僕は走行はありませんでした。リアのきっかけは良くなったものの、タイヤが熱をもってくるとコーナーミドルからのアンダーステアがあるとのことでした。
フロントスタビをミディアム→ソフトに変更し、良い方向に進んだ事がわかったのでフロントスプリングを80→90に変え、フロントスタビをソフト→ミディアムソフトに変更したところで落ち着きました。

土曜日

～ウォームアップ～

ドライ路面の確認をする予定でしたが、Aドライバーさんがアウトラップで車の不調に気付きそのままピットイン。ブーストが上がらない事がわかり、メカニックさんが予選までの間に直して下さいました。



～予選～

A.Bドライバーさんの予選はドライで行われましたが、僕のCドライバー予選が始まる前に雨が降り、ウェットコンディションでの予選となりました。

セッティング自体はいじらずにタイヤだけ変更してはしりましたが、フィーリングは最初から違和感なく走る事が出来ました。走り続ける中でのアンダーステアもあり気になりませんでした。自分でもっと車を曲げるためにオーバーラップを使う必要があると感じました。

少しの差ですが、クラストップで予選を終わる事が出来て良かったです。

～日曜日～

今回のレースは5時間レースのため、4スティント予定で組み立てられます。僕はスタートドライバーとチェッカーの2スティントを担当させて頂く予定でした。

昨日の予選と同じ様な一度雨が多く降ってから止み、路面は濡れている状態での決勝スタートでした。

クラス7位でスタートし、タイヤを労わりながら前車が苦しい部分で抜いてピットインする際には4位で自分の1回目のスティントを終えました。

ライン上は乾き、各クラスのクルマがピットインしてドライタイヤに交換をする状態でしたが、自分がピットインする際に丁度FCYも入り、とても良いドライバー交代のタイミングとなりました。

しかし…難しいコンディションの中チームメイトの方が走って下さりましたが、コースアウトした際に外の草が雨で濡れておりそのまま勢い止まらずガードレールにヒットしたとの事で、リタイアとなってしまいました。



まとめ

前戦の24時間レースの時に僕がぶつかってしまいチームに迷惑をかけてしまったので、少しでも取り返して行けるようにいつも以上に走りもセッティングも考える事が出来た週末でした。

オートポリスは5月に行われたTCRJapanの時にも両コンディションを走っていたため、よりセッティングの勉強になりました。タイヤが違うので走り方やタイヤの使い方ももちろんですが、タイヤを持たせるためのセッティングや厳しい状態でのマシンの向きの変え方などです。今考えるとTCRJの時に何故もっと考えられなかったのかなどと思う部分もありますが、それでも今回学ぶ事が多く今後に活かせる自信になったので良かったです。

シリーズポイントでは4位につけています。残り2戦チームと一丸になり、しっかりポイントを稼いでチャンピオンになるために動いていきます。

今回も応援して下さいありがとうございました。
次戦のSuper耐久は9月に行われるもてぎ戦です。
また次戦も宜しくお願い致します。

